健康産業新聞 2022 年 7 月 20 日号

[24] 第1744号●2022年7月20日（第1・3 水曜日発行） 健康産業新聞 （昭和 51 年 6 月 8 日第 3 種郵便物認可）

特集 医家向けサプリメント

消化管の重要性に着目したメディカルサプリメント、医療機関へ本格提案

メタジェニックス

メタジェニックス㈱（本社米国／東京都新宿区）は、2020年より日本での事業を開始、メディカルサプリメントを医療機関に販売している。米国では1983年にGenetic Potential Trough Nutritionをスローガンに「プロバイオティクス」サプリメントの製造販売からスタート。以来、北米、オーストラリア、UE、アジアなどを拠点に医師と連携して患者に合ったサプリメントを提案してきた。

また、「ファンクショナルメディスン（機能性医学）」の礎を築いたジェフリー・ブランド博士を初め、生化学、臨床医学分野で活躍する医師と契約している。特にジェフリー博士が12年間在籍したことは、天然素材の使用を重要視し、機能性医学の考え方を応用する現在の製品開発繋がっているという。

R&Dにおいては、「Remove」「Replace」「Reinoculate」「Regenerate」「Retain」の「5Rストラテジー」を意識した製品開発で、特に消化管への配慮を徹底している。「Remove」では、アレルゲンなど体に有害な成分を除去し、「Replace」は加齢や体調不良による消化酵素の不足を補い、「Reinoculate」は腸内フローラを活発化させるなど。この考えは、消化管の状況が悪ければ、高品質な製品もその価値を発揮できないことを示している。製品づくりにおいて原料は、天然由来栄養素を中心とし、Natural Products Associationより天然物産業への貢献において会長賞を受賞したこともある。

日本では、現在、15アイテムを展開しており、6月末に『スペクトラザイム』（30粒入）を上市。3大栄養素を効率的に消化する非動物由来のアミラーゼ、プロテアーゼ、リパーゼなどを配合、アーユルヴェーダで使うアムラフルーツも含有。5Rストラテジーの「Replace」を取入れたサプリメントだ。

同社の沢田徹社長は、「当社は、まだ日本では認知度が低いが、40年前に“消化管と栄養”の重要性に着目し、欧米の医療現場では多くの実績を持つ。我々は健康状態や疾病が栄養を通した遺伝子発現の多様性に因るとする“ニュートリゲノミクス”の観点からサプリメントを提案している。医療機関での扱いが増える中、他社とバッティングしないマーケティングで医師と連携してウェルネスに向かう医療の進化に貢献したい」と話す。